

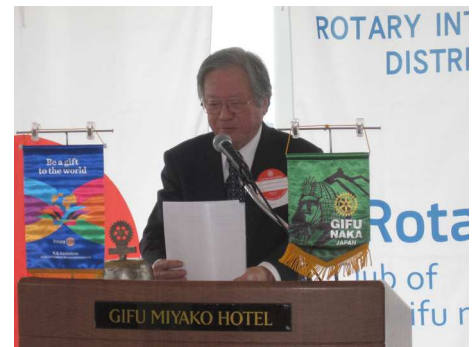
卓 話

平成 28 年 2 月 23 日

『 ガバナー補佐訪問 ごあいさつ 』

国際ロータリー第2630地区岐阜Aグループ  
ガバナー補佐 山口八郎 様

第 2 回目のガバナー補佐訪問にまいりました。一言あいさつ申し上げたいと思います。安倍政権が打ち出した平成 28 年度の一般会計予算額は 96 兆 7,000 億円であり、そのうちの国債発行額は、34 兆 4,300 億円 (35.6%) であります。このように借金予算であります。借入れ総額 1 千兆円と言われている国の借金が更に借金をすることとなり、将来に大きな禍根を残すことにもなりかねないことだと思われまます。また、防衛費も 5 兆 541 億円であり、増加の一途をたどっております。このことにつきましては、最近、中国では浙江省の南キ島 (宝島) に 2Km の滑走路、2 千人の兵隊を駐留させ、尖閣諸島ににらみを利かせている状況であります。これらの対策としましても、安保関連法案を成立させ、集団自衛権の行使、日米安全保障条約の見直しと、多くの問題を抱えております。



パリでは、イスラム国に関連したテロが発生し、多くの死者が出ました。これらの一連の事件は、イスラム国への若者の逃避が全世界的に進んでいると言われております。夢のない現実の生活、格差社会に対する不満がより若者を駆り立てているのではないのでしょうか。このように不安定な状態は世界的に今後も続くものと思われまます。先日の北朝鮮の水爆実験やミサイルの発射によって、株価などが影響を受けたり、平和が脅かされていることは間違いありません。今年に入って原油安、中国景気の先行き不安を背景に株価の下げ止まりが見えず、大発会から 6 営業日続けて下落し、下げ幅は計 1,800 円程度にも達しています。このように日経平均株価は大きく下落して取引が終了しております。日銀の黒田総裁が打ち出したマイナス金利政策によって、為替相場、株価の動きは鎮静化に向かいつつある状態ですが、今後、どのようになるのか、動向を見守るしかありません。このように今年もアベノミクスには不安材料がいっぱいの門出となっております。今年の 7 月には、参議院選があり、18 歳以上の若者に選挙権が与えられます。今の日本の若者たちに平和の大切さ、夢と希望が持てる国づくりを考えた一票を投じてもらいたいと思います。

戦後 70 年、日本は日本人の勤勉さもあり、世界でもトップクラスの経済大国となりました。今日の日本は、世界で一番平和で経済も豊か、宗教の自由、安全な日常生活に恵まれています。しかし、戦争では日本人だけでも 310 万人以上の犠牲者があり、世界中の多くの人々に多大な迷惑をかけてきました。戦後の 1952 年に日本のロータリーでは、世界理解、親善、平和を推進するという国際ロータリーの使命に基づき、「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界の人々に理解してもらうには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕ではないか」として、皆さんもご存知だと思いますが、米山記念奨学生事業が設立されました。2015 年度の奨学生は 730 人で、これまでに支援した奨学生は累計で 18,648 人、その出身国は、世界 123 の国と地域に及びまます。これは日本のロータリアン全ての寄付金で賄われています。その留学生たちが母国に帰り、日本で学んだことでそれぞれの国で活躍をしています。現在、シリア、イスラム国をはじめとする世界の各地で紛争が起きていますが、平和ということがいかに大切なことか、思わずにはいられまません。

私のガバナー補佐としての役割もあと 4 ヶ月余りとなりました。今年度の初めに紹介しました「地区活動方針テーマ」でありますところの「過去・現在・今、行動するロータリアン～会長賞に挑戦しよう～」ですが、その内容といたしましては、1.会員増強と維持 2.財団寄付の推進 3.人道的事業の参加と推進 4.青少年 (新世代) への貢献 5.デジタル化の推進とオンラインツールの利用 等であります。これらのことにつきましては、皆さまのご協力を得ながら、ガバナーと岐阜 A グループとの情報伝達に努めていきたいと思われまます。今後とも、貴クラブの益々の繁栄とロータリーをエンジョイしていただくことをお願いし、私の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。